

# 令和3年度 西条市立玉津小学校 学校評価



西条市立玉津小学校

## 《 玉津小学校 学校評価計画 》

### 1 目 的

- ・ 各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目標を設定し、その達成状況や取組の適切さ等について評価することにより、組織的・継続的な改善を図る。
- ・ 自己評価および保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

【学校教育法 第42条・第43条】

【学校教育法施行規則 第66条・第67条・第68条】

### 2 方 法

- ・ 年2回（7月・12月）、教職員対象の自己評価と、保護者・児童対象の学校関係者評価を書面またはGoogle フォームを利用した、アンケート形式で行う。
- ・ アンケート結果を分析し、学校運営協議会で報告するとともに、運営協議会委員対象に学校関係者評価アンケートを行う。
- ・ 改善策とともに学校関係者（保護者・学校運営協議会）に文書およびホームページで公表・説明し、よりよい学校づくりに向けて連携を図る。

#### 《目 次》

- 1 自己評価（教職員）
- 2 学校関係者評価（児童）
- 3 学校関係者評価（保護者）
- 4 学校関係者評価（玉津小学校 学校運営協議会）
- 5 分析結果まとめ
- 6 考察と今後の取組

# 1 自己評価（教職員）

## 令和3年度西条市立玉津小学校 学校評価アンケート(教職員)結果

令和3年7月実施

令和3年12月実施

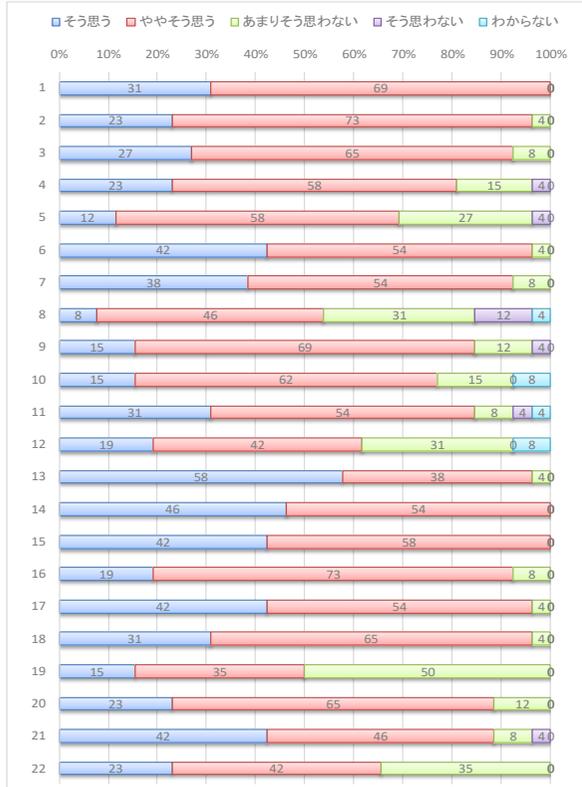
	令和3年7月実施			令和3年12月実施		
	そう思う・や やそう思う	あまりそう 思わない・ そう思わな い	わからない	そう思う・や やそう思う	あまりそう 思わない・ そう思わな い	わからない
	単位: %			単位: %		
1 児童が、学校生活が楽しいと思える手立てや工夫を行っている。	100	0	0	89	7	4
2 児童が意欲的に学習に取り組むための手立てや工夫を行い「やる気いっぱいの子の育成」を図っている。	96	4	0	93	4	4
3 児童にとって楽しく分かりやすい授業づくりを行っている。	92	8	0	96	0	4
4 児童は学習で不明な点を周囲に聞くなどして、解決を図ろうとしている。	81	19	0	79	18	4
5 児童が読書や読み聞かせに親しむような手立てや工夫を行っている。	69	31	0	79	21	0
6 健全な食生活をめざした食育が進められている。	96	4	0	100	0	0
7 児童や保護者の相談事や悩みなどについて、適切に対応している。	92	8	0	100	0	0
8 児童は校外外で、気持ちのよい挨拶ができています。	54	42	4	68	32	0
9 児童は履物をそろえたり、校内の環境美化に取り組んだりしている。	85	15	0	71	29	0
10 児童は、学校の様子を家庭でよく話している。	77	15	8	82	7	11
11 「早寝・早起き・朝ご飯」について呼び掛け、規則正しい生活習慣づくりを指導している。	85	12	4	93	4	4
12 児童に家庭学習の習慣が付いている。	62	31	8	71	14	14
13 学校は、学校だよりや各種だより、ホームページ、連絡メールなどで、積極的に情報提供を行っている。	96	4	0	93	7	0
14 互いの良さを認め合うなど、児童の人権感覚を育て「やさしいいっぱいの子」の育成を図っている。	100	0	0	96	4	0
15 いじめのない、笑顔あふれる学級づくり、学校づくりを行っている。	100	0	0	96	4	0
16 児童の理解度について評価し、個々の児童へ適切な指導を行っている。	92	8	0	96	0	4
17 校内の環境整備や事故防止に努め、児童の安全について指導している。	96	4	0	96	4	0
18 体育の学習の工夫や、休み時間の外遊びなど、体力づくりを奨励し「元気いっぱいの子」の育成を図っている。	96	4	0	96	4	0
19 「学びあい学習」について、積極的に研修したり、実践したりしている。	50	50	0	71	25	4
20 教職員の研修は計画的に実施され、有意義なものとなっている。	88	12	0	79	21	0
21 職員会議の内容が精選され、適切な運営が図られている。	88	12	0	86	14	0
22 具体的な業務改善策を意識して、取り組んでいる。	65	35	0	79	21	0
23 CSとして教育活動を充実させるために、学校と保護者や地域人材が協働して児童を育てる学習活動を計画している。	0	0	0	93	4	4
24 CSとして、児童の地域への愛着や理解を深めるための手立てを意識しながら学習活動を計画している。	0	0	0	89	4	7
25 CSとして、児童らの学習や活動の様子をホームページやメール等で発信し、保護者や地域との連携を進めている。	0	0	0	100	0	0

# 学校評価アンケート(教職員)

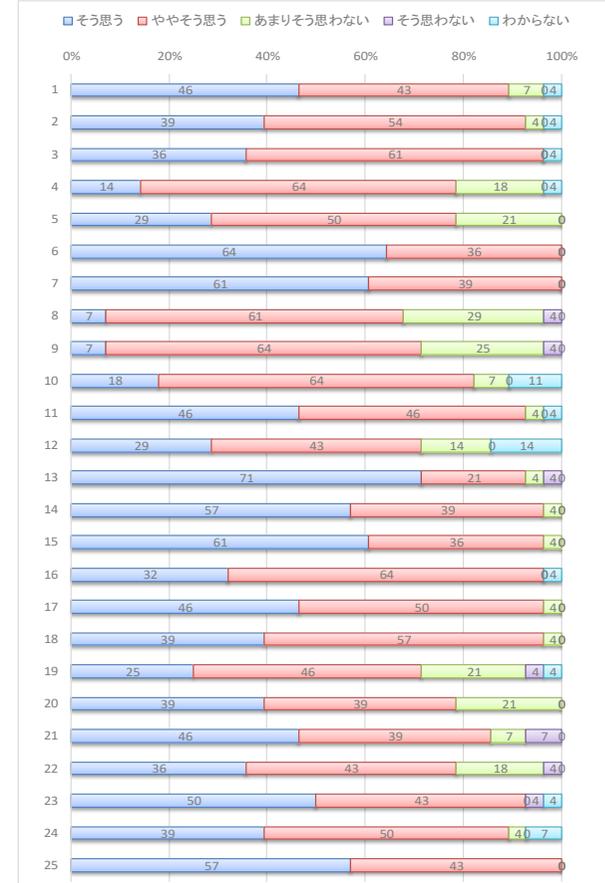
前回比	5%以上増
	5%以上減

1 児童が、学校生活が楽しいと思える手立てや工夫を行っている。	-11
2 児童が意欲的に学習に取り組むための手立てや工夫を行い「やる気いっぱいの子の育成」を図っている。	-3
3 児童にとって楽しく分かりやすい授業づくりを行っている。	4
4 児童は学習で不明な点を周囲に聞くなどして、解決を図ろうとしている。	-2
5 児童が読書や読み聞かせに親むような手立てや工夫を行っている。	9
6 健全な食生活をめざした食育が進められている。	4
7 児童や保護者の相談事や悩みなどについて、適切に対応している。	8
8 児童は校外で、気持ちのよい挨拶ができています。	14
9 児童は履物をそろえたり、校内の環境美化に取り組んだりしている。	-13
10 児童は、学校の様子を家庭でよく話している。	5
11 「早寝・早起き・朝ご飯」について呼び掛け、規則正しい生活習慣づくりを指導している。	8
12 児童に家庭学習の習慣が付いている。	10
13 学校は、学校だよりや各種だより、ホームページ、連絡メールなどで、積極的に情報提供を行っている。	-3
14 互いの良さを認め合うなど、児童の人権感覚を育て「やさしさいっぱいの子」の育成を図っている。	-4
15 いじめのない、笑顔あふれる学級づくり、学校づくりを行っている。	-4
16 児童の理解度について評価し、個々の児童へ適切な指導を行っている。	4
17 校内の環境整備や事故防止に努め、児童の安全について指導している。	0
18 体育の学習の工夫や、休み時間の外遊びなど、体力づくりを奨励し「元気いっぱいの子」の育成を図っている。	0
19 「学びあい学習」について、積極的に研修したり、実践したりしている。	21
20 教職員の研修は計画的に実施され、有意義なものとなっている。	-10
21 職員会議の内容が精選され、適切な運営が図られている。	-3
22 具体的な業務改善策を意識して、取り組んでいる。	13
23 CSとして教育活動を充実させるために、学校と保護者や地域人材が協働して児童を育てる学習活動を計画している。	新規
24 CSとして、児童の地域への愛着や理解を深めるための手立てを意識しながら学習活動を計画している。	新規
25 CSとして、児童らの学習や活動の様子をホームページやメール等で発信し、保護者や地域との連携を進めている。	新規

## 令和3年7月実施



## 令和3年12月実施



### (結果)

○多くの質問項目で80%以上の肯定的回答を得た。

○Q8「児童は校外で、気持ちのよい挨拶ができています。」の肯定的回答が前回に比べ14%上昇した。2学期を通して継続した「先取り挨拶」が功を奏している。反面、Q9「児童は履物をそろえたり、校内の環境美化に取り組んだりしている。」は前回に比べ肯定的回答が13%の減少となった。子どもたちの意識によって上下するものは、確実な成長はと言いつても、難しい。「先取り挨拶」を契機に、玉津小の児童像(やる気・やさしさ・元気)と基本的な生活習慣を整える日々の指導との関連を図っていききたい。

○Q12「児童に家庭学習の習慣が付いている。」は前回に比べ肯定的回答が10%上昇した。

○Q19「学びあい学習」について、積極的に研修したり、実践したりしている。」は前回に比べて肯定的回答が21%上昇した。感染予防のためペア・グループ学習に取り組めなかった昨年度同時期に比べて数値は大幅に改善した。一人一台端末の利用によって、児童同士の意見の共有化が容易になったり、それにかかる時間が短縮されたりするなど、授業のマネジメントが図られやすくなる効果が見込める。(H29,30本校の研究実践より)

○Q21～23「CSとしての学校の取組」はどの項目も高い肯定的評価を得た。特に学校外への周知については、こまめなメール送信が、100%の肯定的回答となった。ちょこボラの方が学校に入りやすい雰囲気醸成され、ちょこボラ(保護者)同士の共有事項として誘い合って来校される様子も見られる。

## 2 学校関係者評価（児童）

令和3年度西条市立玉津小学校 学校評価アンケート(児童)結果		令和3年7月実施		令和3年12月実施	
		そう思う・ ややそう 思う	あまりそう 思わな い・そう思 わない	そう思う・ ややそう 思う	あまりそう 思わな い・そう思 わない
		単位:%		単位:%	
1	学校はたのしいですか。	97	3	97	3
2	あなたは、勉強をがんばっていますか。	97	3	96	4
3	授業はわかりますか。	94	6	95	5
4	学習したことで、わからないことはだれかにきいていますか。	92	8	88	12
5	あなたは本を読んだり、読み聞かせを聞いたりすることが好きですか。	82	18	77	23
6	あなたは、給食を残さずに、マナーよく食べることができましたか。	89	11	93	7
7	玉津小学校の先生は、なやみやこまったことをそうだしやすいですか。	87	13	86	14
8	あなたは、家族や、学校の人、ちいきの人にあいさつをしていますか。	94	6	96	4
9	あなたはいつもはきもの(シューズ、くつ、トイレのスリッパ)をそろえていますか。	92	8	93	7
10	あなたは、そうじのとき、おしゃべりをせず、時間いっぱい取り組んでいますか。	88	12	86	14
11	あなたは、学校のように、おうちの人とよく話しますか。	90	10	88	12
12	あなたは、「はやね・はやおき・あさごはん」を守っていますか。	88	12	89	11
13	あなたは、おうちでの学習をがんばっていますか	92	8	93	7

# 学校評価アンケート(全児童)

令和3年7月実施

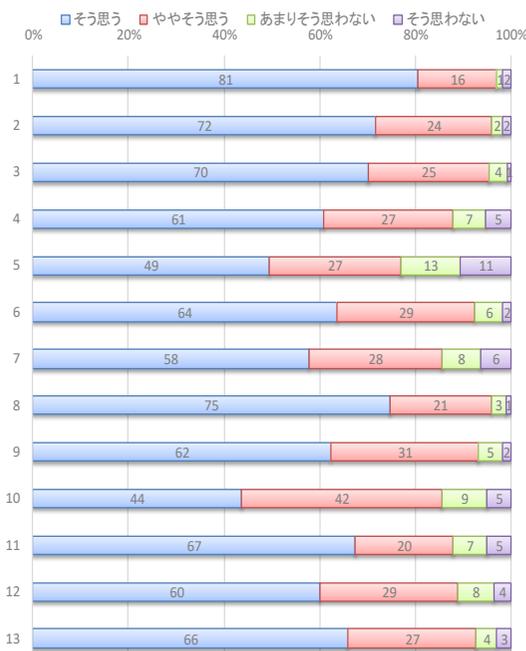
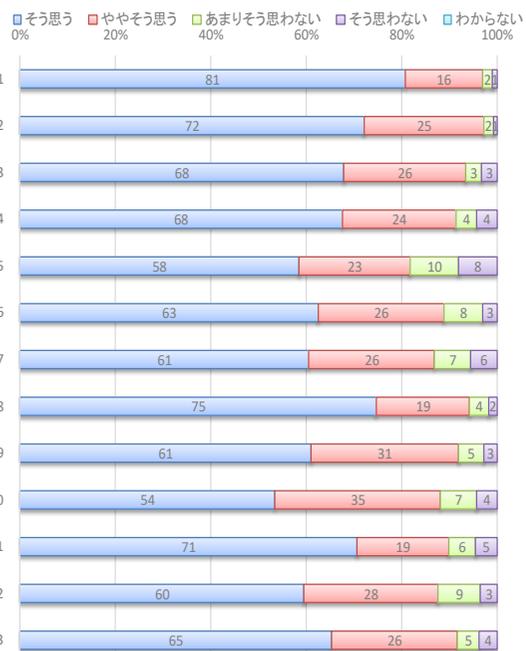
令和3年12月実施

前回比

5%以上増

5%以上減

1	学校はたのしいですか。	0
2	あなたは、勉強をがんばっていますか。	-1
3	授業はわかりますか。	2
4	学習したことで、わからないことはだれかにきいていますか。	-4
5	あなたは本を読んだり、読み聞かせを聞いたりすることが好きですか。	-5
6	あなたは、給食を残さずに、マナーよく食べることができましたか。	4
7	玉津小学校の先生は、なやみやこまったことをそだんししやすいですか。	-1
8	あなたは、家族や、学校の人、ちいきの人にあいさつをしていますか。	2
9	あなたはいつも はきもの(シューズ、くつ、トイレのスリッパ)をそろえていますか。	1
10	あなたは、そうじのとき、おしゃべりをせず、時間いっぱい取り組んでいますか	-3
11	あなたは、学校のようすについて、おうちの人とよく話しますか。	-2
12	あなたは、「はやね・はやおき・あさごはん」を守っていますか。	1
13	あなたは、おうちでの学習をがんばっていますか	1



( 考 察 )

○どの質問項目もおおよそ80%以上の肯定的な回答を示しており、児童は学校においても家庭においても心地よく生活している様子が感じられる。

○Q1「学校はたのしいですか。」Q2「あなたは、勉強をがんばっていますか。」Q3「授業はわかりますか」の評価が、昨年度と同様に90%を上回っており、学校生活におおむね満足していることが伺える。

○Q8「あなたは、家族や、学校の人、ちいきの人にあいさつをしていますか。」Q9「あなたはいつも はきもの(シューズ、くつ、トイレのスリッパ)をそろえていますか。」Q10「あなたは、そうじのとき、おしゃべりをせず、じかんいっぱい とりくんでいますか。」の評価は、全校的に80%以上の肯定的回答が得られた。

▲Q1「あなたは本を読んだり、読み聞かせを聞いたりすることが好きですか。」は過年度より70%台の低調な割合で推移している。

### 3 学校関係者評価（保護者）

令和3年度西条市立玉津小学校 学校評価アンケート(保護者)結果				令和3年7月実施			令和3年12月実施		
				そう思う・ ややそう 思う	あまりそう 思わない・ そう思 わない	わからない	そう思う・ ややそう 思う	あまりそう 思わない・ そう思 わない	わからない
				単位：%			単位：%		
1	お子さんは、学校生活を楽んでいる。	96	4	0	95	4	0		
2	お子さんは、学習に励んでいる。	86	14	0	86	14	0		
3	お子さんは、学習内容を理解している。	86	13	1	86	14	0		
4	お子さんは、学習で不明な点を周囲に聞いて解決している。	72	26	2	70	26	4		
5	お子さんは、進んで読書をしたり、読み聞かせを聞いたりしている。	55	44	1	52	47	1		
6	学校は、衛生面に気を配り、食育に積極的に取り組んでいる。	87	3	10	85	5	10		
7	相談事や悩みなどについて、先生は適切に応じている。	78	6	16	82	8	10		
8	お子さんは、家庭・地域等で、あいさつがよくできている。	72	27	1	77	20	3		
9	お子さんは、普段からはき物をそろえたり、食事のマナーを守ったりして生活ができている。	70	30	0	66	33	1		
10	お子さんは、家庭で片づけをしたり、そうじをしたりするなど、身の回りを整える習慣が身に付いている。	58	42	0	58	41	1		
11	お子さんとのふれ合いや話合いの時間をもっている。	94	6	0	93	6	1		
12	家庭で「早寝・早起き・朝ごはん」など健康で規則正しい生活習慣づくりをしている。	93	7	0	90	10	0		
13	お子さんは家庭学習の習慣が付いている。	80	20	0	76	23	1		
14	学校は、学校だよりやホームページ、連絡メール等を通じて、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	95	3	1	94	4	2		
15	玉津小学校の先生は、お互いの良さを認め合うなど、子どもの人権感覚を育てている。	77	5	18	83	5	13		
16	玉津小学校の先生は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりをしている。	75	6	18	78	5	17		
17	玉津小学校の先生は、児童が理解しているかどうかについて気を配っている。	67	11	22	72	12	16		
18	学校は、事故防止に努め、子どもの安全についての指導や取り組みをしている。	88	3	9	89	3	8		
19	お子さんは、地域の行事、子ども会行事、愛護班活動、地方祭など、進んで参加している。	67	27	6	72	24	3		
20	玉津小学校のホームページを見ている。	96	4	0	97	3	0		
21	玉津小学校は、CSとして、保護者や地域人材と連携し、学校の教育活動を進めている。	0	0	0	84	3	13		
22	玉津小学校は、CSとして、地域について学ぶ体験学習に取り組んでいる。	0	0	0	82	5	13		
23	玉津小学校は、CSとして、学校の様子をホームページやメール等で発信し、保護者や地域との連携を進めている。	0	0	0	85	5	10		

# 学校評価アンケート(保護者)

前回比

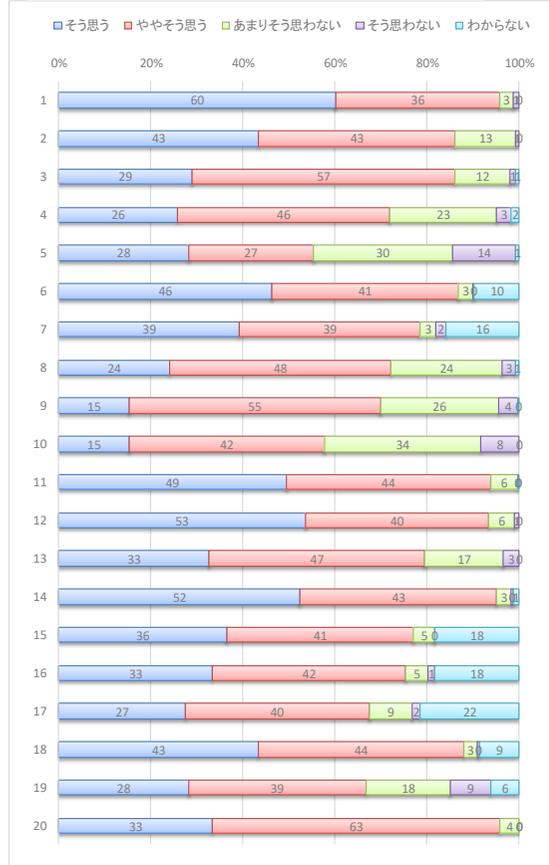
5%以上増

5%以上減

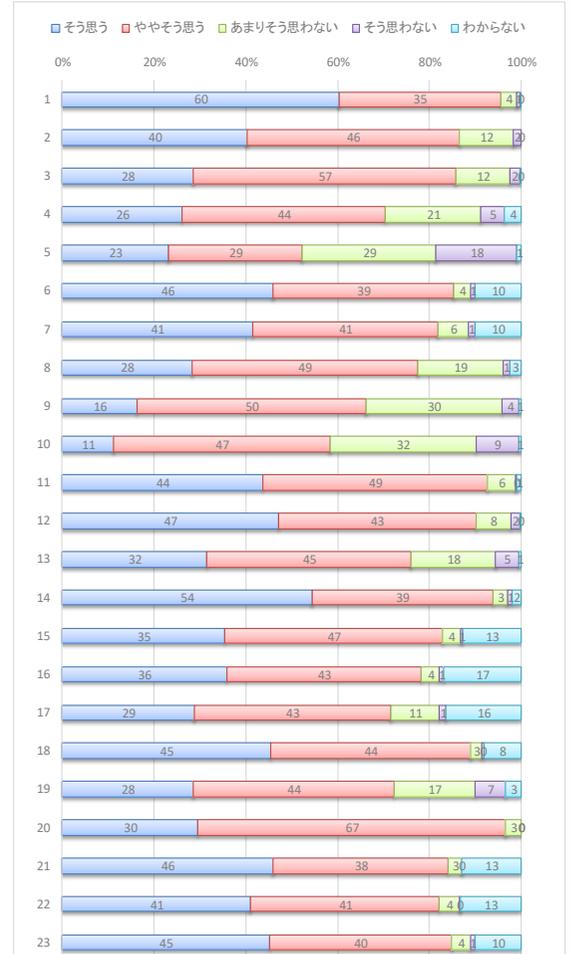
【※参考 R02\_07調査率：90%(用紙・Web併用)  
R03\_07調査率：89%(Webのみ) R03\_12調査率：73%(Webのみ)】

1	お子さんは、学校生活を楽んでいる。	0
2	お子さんは、学習に励んでいる。	0
3	お子さんは、学習内容を理解している。	0
4	お子さんは、学習で不明な点を周囲に聞いて解決している。	-1
5	お子さんは、進んで読書をしている。	-3
6	学校は、衛生面に気を配り、食育に積極的に取り組んでいる。	-1
7	相談事や悩みなどについて、先生は適切に応じている。	3
8	お子さんは、家庭・地域等で、あいさつがよくできている。	5
9	お子さんは、普段からはき物をそろえたり、食事のマナーを守ったりして生活ができています。	-4
10	お子さんは、家庭で片づけをしたり、そうじをしたりするなど、身の回りを整える習慣が身に付いている。	1
11	お子さんとのふれ合いや話し合いの時間をもっている。	-1
12	家庭で「早寝・早起き・朝ごはん」など健康で規則正しい生活習慣づくりをしている。	-3
13	お子さんは家庭学習の習慣が付いている。	-3
14	学校は、学校だよりやホームページ、メール等を通じて、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	-1
15	玉津小学校の先生は、お互いの良さを認め合うなど、子どもの人権感覚を育てている。	6
16	玉津小学校の先生は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりをしている。	3
17	玉津小学校の先生は、児童が学習内容を理解しているかどうかについて気を配っている。	4
18	学校は、事故防止に努め、子どもの安全についての指導や取り組みをしている。	1
19	お子さんは、地域の行事、子ども会行事、愛護班活動、地方祭など、進んで参加している。	6
20	玉津小学校のホームページを見ている。	1
21	玉津小学校は、CSとして、保護者や地域人材と連携し、学校の教育活動を進めている。	新規
22	玉津小学校は、CSとして、地域について学ぶ体験学習に取り組んでいる。	新規
23	玉津小学校は、CSとして、学校の様子をホームページやメール等で発信し、保護者や地域との連携を進めている。	新規

## 令和3年7月実施



## 令和3年12月実施



### (結果)

○Q1「お子さんは、学校生活を楽んでいる。」Q2「お子さんは、学習に励んでいる。」Q3「お子さんは、学習内容を理解している。」については85%以上の肯定的回答が得られ、児童の学校生活や学習の様子についておおむね満足している傾向がみられる。

○Q8「お子さんは、家庭・地域等で、あいさつがよくできている。」については前回比5%の上昇を見せた。学校で取り組んでいる「先取り挨拶」を継続して、家庭や地域での自発的な挨拶を促したい。

○Q21～Q23「CSとしての学校の取組」について80%以上の肯定的評価を得た。ホームページやメール・学校便りでの周知により、ちょこボラの登録も増え、来校も日常化してきた。来年度にかけて児童が地域で学ぶ体験学習を充実させていきたい。

▲Q5「お子さんは、進んで読書をしている。」の肯定的回答52%は、読書を好意的に捉えている児童の回答77%とはかけ離れている。

▲Q15「玉津小学校の先生は、お互いの良さを認め合うなど、子どもの人権感覚を育てている。」Q16「玉津小学校の先生は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりをしている。」Q17「玉津小学校の先生は、児童が学習内容を理解しているかどうかについて気を配っている。」の「わからない」の回答がそれぞれ約20%を示しており、教職員の取組が家庭に十分伝わっていないことが伺える。道徳や特別活動、一人一台端末を用いた個に応じた指導の様子など、学校が意図をもって教育活動に取り組んでいることを学校便りやHP等で発信したい。

#### 4 学校関係者評価（玉津小学校 学校運営協議会）

<p>1 玉津小学校は、教育目標の実現に向けて努力しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民を交えた体験などを通じて、児童が何かしらのヒントを得ることができ、目標である「自分に挑戦」につながっていると思う。</li> <li>教育目標に沿ったそれぞれの理想像を具体的に記し、それぞれを実現するための方針がきちんと記されている。</li> <li>教育計画の具体的な方針は、ほめることだと思う。</li> </ul>		
<p>2 学校評価アンケートの成果と課題について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に、7月よりも12月の方が評価は上がってきており、努力の成果である。これからもいじめのない楽しい学校・学級づくりをしてほしい。</li> <li>児童とそれ以外の方との評価に差があるのは、あまり子どもを見ていないからではないだろうか。</li> <li>来年は、地域で学ぶ体験学習が充実できるよう、望みます。</li> <li>I C T推進の中で、画像や映像がさらに身近になり、活字に親しむ機会が減っていると思う。活字は学力の基礎なので、読書の機会や興味を持たせることを推進してほしい。</li> <li>読書や読み聞かせは、コロナ禍の今がチャンス。おすすめの本の紹介コーナーを子どもたちに作らせたり、図書室の利用を呼びかけたりするなどしてほしい。</li> <li>ヤングケアラーの問題では、サインを拾っていただけたらと思う。</li> <li>教師と児童が努力していることをより伝わる方法を考えて、保護者の理解を得るようにしてほしい。</li> <li>学校、家庭、児童の思いや考え、行動にそれぞれのズレを感じる。</li> </ul>		
	<p>そう思う・ややそう思う</p>	<p>あまりそう思わない・そう思わない</p>	<p>分からない</p>
<p>3 玉津小学校は、コミュニティ・スクール（以下CS）として、保護者や地域人材と連携し、学校の教育活動を進めている。</p>	<p>9</p>	<p>0</p>	<p>0</p>
<p>4 玉津小学校は、CSとして、地域に学ぶ体験学習に取り組んでいる。</p>	<p>9</p>	<p>0</p>	<p>0</p>
<p>5 玉津小学校は、CSとして、学校の様子をホームページやメール等で発信し、保護者や地域との連携を進めている。</p>	<p>8</p>	<p>0</p>	<p>0</p>
<p>6 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティを深め、活性化につながられるようになれば、素晴らしいと思う。</li> <li>地域の、知識や技術を持っている人を活用できる行事を進めてほしい。</li> <li>地域への発信が、子どものいない家庭には伝わりにくいと思う。公民館だよりなども活用されてみてはどうか。</li> <li>ホームページが見やすく充実している。</li> </ul>		

## 5 分析結果まとめ

- ・ 学習や生活習慣、家庭での生活において、「できている」と肯定的に回答している児童が1学期、2学期ともに8割を超えた。
- ・ 読書について、好きだと答えた児童が7割以上であることに對し、家庭で児童が読書をしていると答えた保護者は5割にとどまり、また、2割の教職員が手立ての不足を感じている。
- ・ 生活習慣（挨拶、履物そろえ等）について、「できている」と回答した保護者や教職員は5割から7割だった。
- ・ 9割以上の教職員が、「良さを認め合う」、「いじめのない学校づくり」、「児童の理解度に応じた適切な指導」に努めているが、教職員の取組について「わからない」と回答した保護者が2割弱いた。
- ・ コミュニティ・スクール推進事業について保護者・教職員ともに8割以上が肯定的な評価だった。

## 6 考察と今後の取組

- ・ 児童・保護者は、「学校生活を楽しむ」「学習内容を理解している」で、共に肯定的な回答が多く、学校生活におおむね満足しており、学校の教育計画が適切であることが伺える。
- ・ 読書については、2学期に行事が多かったことから、落ち着いて取り組むことができにくかった。今行っている朝読書の時間を徹底するとともに、電子データによる読書記録を取り入れるなど、本に親しむ環境を整え、持続可能な方法で読書活動を推進する。
- ・ 児童は、挨拶、履物そろえ、黙動（黙って清掃）等、社会生活の基盤となる習慣を身に付けられるよう努めており、保護者、教職員も成長を感じている。確実に定着するよう、日々の指導を継続していきたい。
- ・ タブレット等のICT機器を、学力定着の手段の一つとして適切な場を選んで効果的に取り入れ、「書く活動」とのバランスをとる。
- ・ 学校だよりやHPを通して、学級学年の様子だけでなく、仲間づくりやいじめ防止など、学校全体の取組についても、積極的に公開し、家庭との共通理解を深める。
- ・ コミュニティ・スクールとしての学校の取組においては、保護者・教職員・運営協議会の三者から肯定的な評価だった。年間計画を作成し、地域の方に確実に情報が届き、連携することができるよう、活躍の場を設ける。ちょっとボランティアや各種団体との連携を通して、「開かれた学校づくり」をこれからも推進していく。